

タイトル 「研究発表Ⅱ」

学校名 舞岡高等学校 P T A

講演テーマまたは研究テーマ

「まいたけプロジェクト」 ～変化に対応する持続可能な P T A～

はじめに

舞岡高校は、県立高校 100 校計画で新設され、来年 50 周年を迎える。舞岡の丘に建つ校舎は、自然豊かな里山に位置しており、それぞれの季節を感じることができる。本日は、生徒、学校、地域が連携して取り組んでいる「舞岡まいたけプロジェクト」について発表する。

#### 1 「舞岡まいたけプロジェクト」とは

校地の 3 分の 1 を占める竹林を活用した取り組みである。竹林の整備を、教育活動に活用している。竹林の整備だけではなく、タケノコや竹を地域活動で活用している。PTA の OB も参加し、継続した活動となっている。

#### 2 「まいたけプロジェクト」の四季

春 整備だけでなく周辺一帯の清掃活動を行う。役員のみならず、地域の方々や P T A 役員の OB も参加する。

夏 生徒が笹竹を切り出し、地域の小学校や施設に届けている。

秋 切り出した竹で竹灯籠を作り、街を彩る。

生徒主体で商店街を飾る取り組みを行い、地域での活動につながっている。

冬 伐採した竹を、近くの舞岡公園内の窯で焼き上げ、竹炭として製品化している。

#### 3 校内活動から地域活動へ

竹を活用した取り組みとして、竹炭の配布、竹灯籠づくり、バンブースプラッシュ（水鉄砲）の作成などをし、ワークショップなどの地域イベントでも活用している。

「戸塚モディ」など、地域の商業施設ともコラボした取り組みを行っていて、生徒主体でイベントにも出店している。バンブーシェイカーづくり体験コーナーでは、多くの親子が参加した。また、コミュニティカフェでは、竹炭の配布も行った。

#### 4 自然との共存

校内の竹林や樹木の整備は、地域の環境保全として、近隣との良好な関係づくりの面からも大切に行っている。正面玄関には桔梗がある。桔梗の花びらをモチーフにした校章は、本校の教育目標である、自律、協同、創造、開拓、実践を表している。

#### 5 SDGs そして未来へ

本校は、「総合的な探究の時間」の指定校となっている。SDGs に関わる研究として展開し、PTA も協力して活動に取り組んでいる。竹林を整備することで、環境保全、地域づくり、情操教育、多世代交流につなげ、多くの成果をあげている。

最後に

年度ごとに P T A の委員は入れ替わる。伝統や役割に固執することなく、その時代の社会状況に合わせて変化しながら活動していくことも重要であると考えている